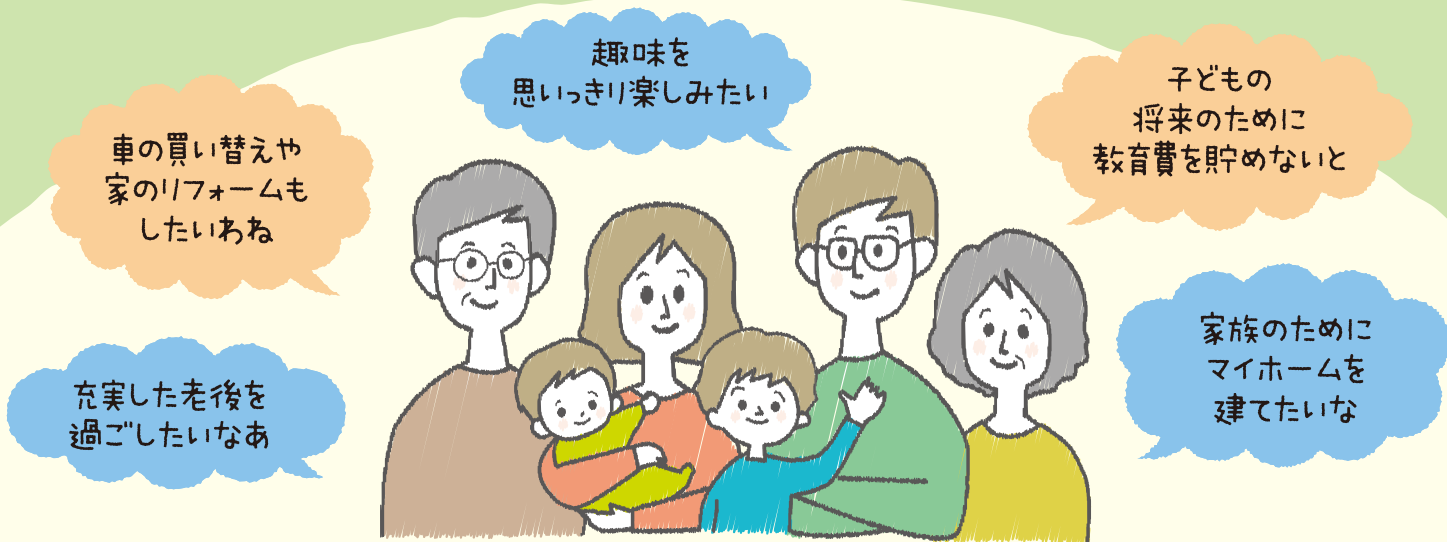


はじめませんか?資産形成

つみたてNISAとNISA

将来に向けてコツコツ投資をする方を応援する2つの非課税制度です。



「つみたてNISA」とは…

投資初心者をはじめ幅広い年代の方の、安定的な資産形成をサポートする目的で、2018年1月からスタートした制度です。
積立投資を使って、投資を行う時間がない方でも、気軽に投資をはじめることができるしくみになっています。

毎年40万円まで
投資可能

積立で
毎月コツコツ投資

運用商品は
つみたてNISA
対象商品に限定

投資で得られた運用益・配当金は
20年間非課税

「NISA」とは…

一般の投資家が少額からの投資による資産形成をしやすいとする目的で2014年1月からスタートした制度です。
年間上限120万円まで、一括投資でも、積立投資でも、気軽に投資をはじめることができるしくみになっています。

毎年120万円まで
投資可能

一括でも積立でも
投資可能

運用商品は
全取扱商品

投資で得られた運用益・配当金は
5年間非課税

2つの非課税制度の比較

		「つみたてNISA」	「NISA」
年齢制限		20歳以上	20歳以上
非課税期間		投資した年から20年間	最長5年間
つみたてNISAとNISAの同一年の併用不可			
運用商品		長期の積立分散投資に適した一定商品	投資信託・上場株式・上場REITなど
投資方法		積立投資のみ	一括投資または積立投資
お金の引出し		いつでも可能	
投資可能期間		2037年まで	2023年まで
投資 上限額	年間	40万円	120万円
	累積	20年間で800万円	5年間で600万円

つみたてNISAではじめませんか？



忙しくて投資なんてできないよ…

対象商品が限られているので選びやすくはじめやすい制度です。

Point.1

長期投資に適した商品

運用期間が短く設定されていたり、分配金が頻繁に支払われることで長期投資のメリットが得られにくくなっていたりするものは対象外です。

Point.2

シンプルな仕組みの商品

投資初心者に分かりにくい複雑な商品性になっているものや、手数料が高く設定されているものも対象外です。



投資にはまとまったお金が必要じゃないの？

少額から投資して積み立てていくことができます。

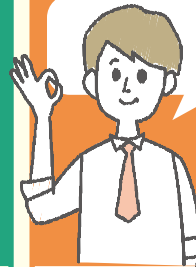
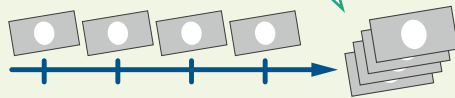
月々一定額(たとえば1万円)を少しずつ投資していく積立投資で、無理せず少額からはじめることができます。まとまった大きな金額を使って投資するのではなく、まとまった資産をつくるためにご活用いただけます。



年間40万円まで非課税

年間40万円を20年間積み立てることにより、最大で800万円を非課税で運用することができます。

最大で800万円



途中でお金が必要になったらどうする？

いつでも引き出せます。

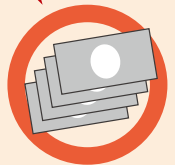
積み立てた分はいつでも解約し活用することができます。



引き出しは特に制限なし

制限なく引き出すことができるので、急にお金が必要などきなども安心です。

引き出し可



取扱ファンド



窓口



インターネット

株式ファンド

eMAXIS日経225インデックス
eMAXIS全世界株式インデックス
eMAXIS新興国株式インデックス

eMAXISシリーズは、「低く設定された信託報酬」で、主要資産に投資を行うことができるインデックスファンドです。全体の動きの目安となる指数に連動するため、長期投資にふさわしいファンドです。ご自身の投資スタイルに応じて使い方は、自由自在です。

eMAXIS TOPIXインデックス
eMAXIS先進国株式インデックス
運用・設定:三菱UFJ国際投信

【投資信託のリスク】◎投資信託はその信託財産に組入れられた株式、債券、REITなどの価格変動、金利変動、為替相場の変動、その発行者に係る信用状況の変化などを原因として、基準価額が下落する事により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。◎投資信託は商品ごとにリスクは異なりますので、商品ごとの「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」を十分お読みください。【投資信託取引に係る諸費用】◎投資信託の主な手数料は以下のとおりです。これらの手数料等の合計額については、お客さまが商品を保有される期間等に応じて異なりますので表示することができません。各商品の手数料等の詳細につきましては、商品ごとの「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」でご確認ください。(1)購入時お申し込み手数料【基準価額に対し最大3.85%(税込)】がかかります。また、一部の商品は申込時に別途、信託財産留保額がかかります。投資する債券に課される税率の変動等により、変動する場合があるため、事前に料率・計算方法を示すことができません。(2)運用期間中:信託報酬(信託財産の純資産総額に対し最大年率2.20%(税込)が日々の信託財産から差し引かれるほか、監査報酬、組入有価証券の売買委託手数料・保管費用等の諸費用(運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限等を表示することができません)が差し引かれます。(3)換金時:信託財産留保額【換金時の基準価額に対し最大0.5%】がかかる商品があります。【その他の重要事項】◎投資信託は預金ではありません。したがって元本の保証はされておりません。◎投資信託は預金保険の対象ではありません。◎当行でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。◎当行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社、信託財産の管理は信託銀行が行います。◎投資信託の運用による利益および損失は、ご購入されたお客さまに帰属します。

【つみたてNISAに関する留意事項】◎つみたてNISAは非課税投資枠(年間40万円上限)を超えて購入することができません。◎つみたてNISAの購入は、定期かつ継続的な方法に限定されます。◎つみたてNISAは、NISAと異なりロールオーバーできません。

【NISAに関する留意事項】◎非課税口座の開設は、1人1口座となります(複数の金融機関で口座開設することはできません)。◎一定の手続きの下で、年単位で非課税口座を開設する金融機関の変更が可能です。ただし変更しようとする年分の非課税口座での購入があった場合は、その年分の非課税口座については変更できません。◎NISA口座には非課税枠(年間120万円上限)が設定されており、売却した場合、非課税枠の再利用はできず、非課税投資枠の残額を翌年以降へ繰り越すこともできません。◎NISA口座と他の口座の損益通算はできません。また、損失の繰越控除もできません。◎現在、NISA口座以外で保有している投資信託をNISA口座に移管することはできません。◎当行では、NISA口座で購入できる金融商品のうち、公募株式投資信託のみ取り扱います。



株式会社北都銀行 登録金融機関 東北財務局長(登金)第10号 加入協会 日本証券業協会

(2019年10月現在)

(19/9 営推承認)